

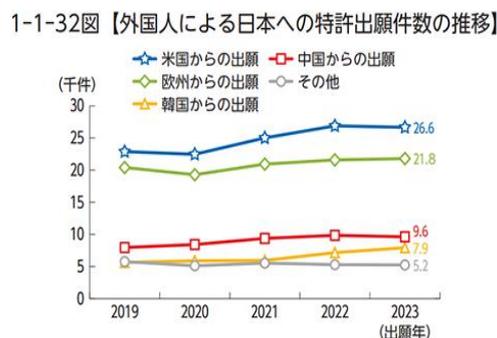
【日本】JPO、「特許行政年次報告書 2024 年版」を公表

日本国特許庁（JPO）は、知的財産をめぐる国内外の動向と JPO の取組についてまとめた、「特許行政年次報告書 2024 年版」を公表しました。

「特許行政年次報告書 2024 年版」の主なポイントは以下の通りです。

1. 特許出願件数

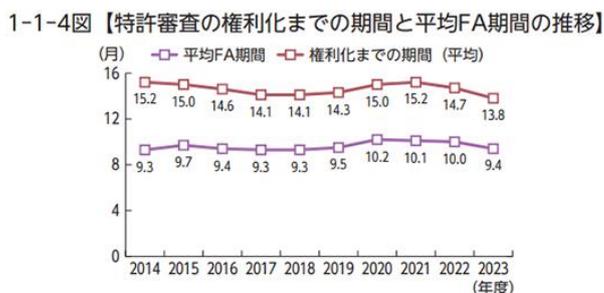
2023 年の特許出願件数は前年に比べて増加し、外国人による日本への特許出願件数は、昨年に引き続き増加傾向にあります。



図出典：「特許年次報告書 2024 年版」 2 頁 1-1-1 図 及び 14 頁 1-1-32 図

3. 審査期間

特許審査の出願から一次審査通知までの期間（FA 期間）及び出願から権利化までの期間は、いずれも 2023 年度において短縮し、2014 年に設定された政府目標を達成しました。



図出典：「特許年次報告書 2024 年版」 3 頁 1-1-4 図

この他、中小企業・地域における知的財産活動や、出願動向のグローバル化、早期審査等の施策について、わかりやすいグラフや表と共に簡潔な説明があります。

「特許行政年次報告書 2024 年版」全文につきましては、以下の URL をご参照下さい。

<https://www.jpo.go.jp/resources/report/nenji/2024/index.html>